

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.65

地域の方と関わり 学んだこと

津田塾大学総合政策学部2年

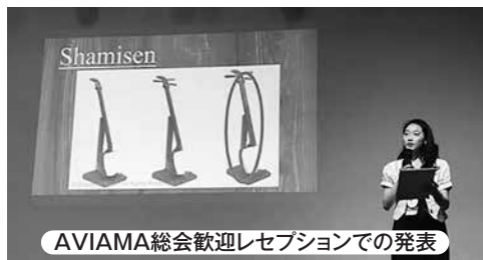
戸根木 希^{とねぎのぞみ} (東京都千代田区出身)

私は6月と8月に飯田市を訪れ、農家民泊の体験、AVIAMA国際会議のボランティア、歓迎レセプションでのAVIAMA加盟都市およびオブザーバー都市の紹介プレゼンテーションを英語で行いました。

東京で生まれ育った私には田舎と呼べるところがなく、地方に関する知識、認識、経験が不足していました。農家民泊や地域の方と関わり、お話を聞く中で、人の温かさ、伝統工芸の守り方、自分たちでまちをつくり上げている活力、少子高齢化の現状など、学ぶことや感じるが多々ありました。机上の勉強では地方の課題などは人ごとになりがちですが、実際に訪問することでより現実的に考えられるようになりました。

AVIAMA国際会議では、人形劇を支える各国の市長や関係者の通訳を主に行いました。日頃学習している英語では足りない点もありましたが、日本にいながら英語必須の環境に身を置き、水引作りや黒田人形劇体験などを通して、日本文化を紹介するという貴重な経験ができました。

幼少期から触れてきた人形劇という文化を通して持てた飯田市とのご縁をこれからも大切にしていきたいです。



AVIAMA総会歓迎レセプションでの発表